



大きくなあれ



令和8年6月1日

最近では真夏のような強い日差しの日もあり、極端な天候の日が増えています。今年の梅雨はどんな感じになるのでしょうか。天候と相談して保育を考える季節となり室内活動も増えますが、子どもたちがじっくり遊ぶ時間と空間を大切にしていくと共に、暑くなる前の戸外遊び、散歩にも取り組んでいきたいと思ひます。

先週で全クラスの懇談会が終了しました。ご参加いただきありがとうございました。引き続きこれからも職員一同で温かな園を目指してまいります。どうぞよろしくお願いしします。

6月の予定						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2 耳鼻科検診	3 内科健診 (幼児)	4 浸水訓練 ★子育て支援 事業	5	6
7	8	9	10	11	12 お楽しみ会 (5歳)	13
14	15	16 じゃがいも 掘り	17 内科健診 (乳児)	18	19	20
21	22 誕生会	23 ★子育て支援 事業	24	25 歯科検診	26 避難訓練	27 さわやか 祭り
28	29	30	★は地域の方向けの子育て支援事業日です 6/4:プレファミリー・あかちゃんのひろば 6/23:親子で保育園体験			

6/22～7/4 まで保育実習生が入ります。各クラスに入りますのでよろしくお願いしします。

じゃがいも掘りに行きます！

3・4・5 歳児で成蹊学園の馬場近くの畑に出かけ、じゃが芋を掘ってきます。

掘ったお芋は園の給食やおやつでいただきます！！

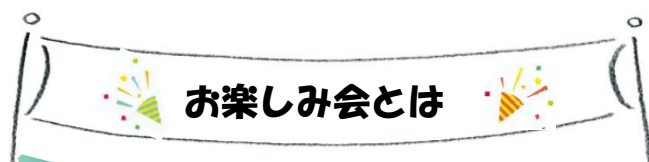
お楽しみに★



夏の保育について

近年の異常気象による熱中症の心配などから、夏の保育は暑さ指数(WBGT)を参考にしながら活動を決め、健康で安全に過ごすことを大切にしています。室内での遊びを工夫して楽しく過ごせるよう保育を進めるほか、朝の涼しい時間に戸外に出る、涼しい場所で水遊びをするなど、工夫をしながら楽しい夏を過ごします。

プール活動は4, 5 歳児の活動として位置づけ、小さな子どもたちが集団でプールに入る上での安全対策など様々な留意事項に配慮し、活動の頻度については無理のない範囲で進めていきます。プールの詳細は4, 5 歳児クラスで配布するおたよりでお知らせしますのでよろしくお願いしします。



6/12 のお楽しみ会は、5歳ぶどう組ならではのスペシャルな行事です。どんな楽しいことをしようかみんなで意見を出し合い、考えたり準備をしたりしながら実現に向けて取り組み、当日を迎えます。みんなで一緒に何かに取り組む楽しさや、やりたいことを実現する喜びを実感できるよう保育を進めていきます。

取り組みの様子は玄関に掲示していきますので、みなさんぜひ足を止めてご覧くださいね。



おねがいとおしらせ

- 1) 園正門の中のアプローチでは自転車を下り引いて歩いていただくようお願いしします。アプローチ内での自転車の運転は、子どもがいることも多く大変危険です。ご協力をお願いしします。
- 2) ゲリラ豪雨などが発生した際、北町保育園は浸水のおそれがあるため、浸水予防対策として玄関を含むすべての出入り口に止水板を設置しします。その際は足元が悪くなりますので、お子さんからは目を離さず、気をつけてお通りください。ご迷惑をおかけししますが、ご協力のほどよろしくお願いしします。
6/4 には子どもたちと浸水訓練を行います。
- 3) 6/27(土)は北コミセンでさわやか祭りが開催されます。保育園から園児の作品を展示していますので、ぜひ足をお運びください。
- 4) 裏面に今年度事業計画の概要版を記しましたのでご覧ください。





北町保育園事業計画（概要）



6月までの間に33名の新入園児を迎え、6月1日現在で園児109名、92家庭が在園しています。今年度は当園には珍しく多数の定員割れがあり、現在は幼児クラス18名、乳児クラス1名の計19名が欠員となっています。

乳幼児期は豊かで確かな愛着関係を築き、自尊心や自己肯定感を基に社会情動的側面における育ちを大切にするなど、一人ひとりの自分らしい成長を支援していくことが保育の基本となります。また「武蔵野市子どもの権利条例」に基づき、条例に掲げられている「子どもの8つの権利」を大切にし、すべての子どもの権利と尊厳が尊重されるよう引き続き職員での学びを深め、子どもの権利を保障する保育を実践していきます。

園内では現状に応じた課題を見出し職員間で検討を進め、園全体で保育を丁寧に積み重ねると共に、引き続き「武蔵野市子どもの権利条例」などについても学びを重ねていきます。

園 目 標	みんなが居心地よく、楽しい保育園
-------	------------------

保 育 目 標	- 健康な子ども - 自分が好きな子ども - 意欲的な子ども - 思いやりのある子ども
---------	---

目標の達成に向けて職員全員での学び合いを進めると共に、各種会議や年齢ごとの会議、行事に向けた実行委員会やプロジェクトなどについて園の課題に合わせて見直し、よりよい保育実践につなげていきます。引き続き保健、給食の専門職員も含めた全職員で取り組みを進めていきます。今年度の取り組みの一部を以下にお知らせします。

保育の質の向上に向けた取り組み

子どもたちが自分の思いを出し、自ら気持ちがり動いて行動できるような保育、人との豊かな関わりを大切にしたい保育をめざします。保育の質向上に向けた研修や実践検討などで学びを共有します。複数のプロジェクトで課題を検討する機会を持ち、全職員で保育を考え実践します。

地域に根差した保育園を目指す取り組み

地域の教育関連施設（各小中高等学校、支援学級など）や地域連携施設の小規模保育施設と連携を取っていきます。また、コミセンや福祉の会などの地域活動団体とのつながりを大切にすると共に、一時保育をはじめとした子育て支援も行い、地域に根差した保育園を目指します。

保護者・父母会との連携

参観、懇談会、行事のほかクラスからの発信などにも力を入れ、保護者の方に園の様子を知っていただく取り組みを進めます。年2回保護者参加の運営委員会を開催し、園の円滑な運営と向上を図ります。また、コドモンの活用を推進し、保護者の方の利便性向上とコミュニケーションの促進についても考えていきます。

円滑な園運営と安全管理に関する取り組み

各種会議を活用していくと共に環境整備や感染症対策を継続し、安心・安全に過ごせる園を目指します。様々な災害を想定した定期的な避難訓練を行います。災害時に小さな子どもたちの安全を守るための具体的な対応についても検討を進めます。